

あけまして おめでとうございます



気持ちを新たに2012年がスタートしました。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

ところで、皆さんはどうな冬休みを過ごされたでしょうか。家族そろって楽しくのんびりと過ごされたことだと思いますが、できるだけ早く普段の生活リズムに戻していきましょう。寒いからと室内でじっとしていると、体も脳も働きが鈍くなります。大人にとっては迷惑な雪も、子どもたちにとってはこの時期だからこそできるそりすべり、雪だるまにかまくら作りなど、楽しい活動ができます。天気の良い日は外へ出かけ、寒さに負けないから作りをしましょう。

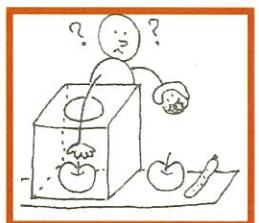
5月から続けているコラムも残すところあと1回となりました。今回は、寒くても家の中でできる遊びについて紹介します。

【コラム25】～さわって考える遊び～

私たちは、目で見なくてもポケットの中に入っているお金や鍵などを手だけでスムーズに取り出したり、入っているものを当てたりすることができます。それは、触った感じ（触覚）や自分の指の動き（固有受容覚）の情報が脳に行き、そこできちんと処理（統合）されているからできることなのです。

●ブラックボックス

中が見えない箱（袋もいいです）の中に手を入れ、入っているものを当てるゲームです。素材の感触や形を手だけで感じ取り、イメージすることが必要になってきます。中に入れるものは、生活の中で馴染みのあるもの（鉛筆や消しゴム、カップやスプーンなど）や食べ物（バナナやりんご、トマトやきゅうりなど）、おもちゃ（形や素材の違った積み木や動物のぬいぐるみなど）



※ 大人が一緒にする場合は、手袋をはめてするとちょうど良いハンディになりますよ。

※ 手だけでなく、足でもしてみるといいですよ。足からの情報は普段あまり意識されることが少ないですが、凸凹のあるところを歩く時などに、足の裏の感覚はとても大切です。

●文字あてゲーム

目隠しをして、板の上にざらざらした素材やつるつるした感触で書かれている文字や形を当てます。感触の違いを感じ取りながら線をたどり、さらに全体の形をイメージしていきます。

毛糸や糸、ボンドで描いて乾いた後をたどっても面白いですね。文字を当てることが難しい場合は、ぐにゃぐにゃの道をゴールまでたどる遊びや迷路にしてもいいです。背中に指で文字や形を書いて当てる背文字遊びは、背中の触覚を鍛えるのにとてもよいです。



●宝探しゲーム

箱の中にビーズや豆、お米などを入れ、その中におもちゃなどの宝物を入れます。そして、手探しだけで宝物がどこにあるか探すゲームです。ブラックボックスでは、手で触って物の特徴を捉えたのに対し、このゲームでは、ビーズなどの刺激の中から異なる感触の物を探すことになります。



※2月10日(金)は、

今年最後のふよう教室です。

2月3日(金)が変更になりました。



【にこにこ相談会】15:10～

- ① 今年度の反省
 - ・どんな1年だったでしょうか？
- ② 来年度に向けて
 - ・要望等あれば遠慮なく申し出て下さい。
 - *申込書、事前調査票について